



学校だより (1)

事務所 947-3111 ・ 授業日 291-1591

◇<http://hjschl.org>◇e-mail info@hjschl.org

新年度に際して

財団法人ハワイ日本人学校 レインボー学園

理事会会長 本江 滋夫

運営委員長 水谷日出夫

4月1日より一年間レインボー学園の会長を務めることとなりました本江滋夫(ほんえ・しげお)と運営委員長を務めます水谷日出夫(みずたに・ひでお)です。よろしくお願ひいたします。

私たちは次代を担う子ども達、世界の平和と繁栄を担う子ども達に求められる資質は、多様性への感受性と寛容の精神であると思ひます。その意味で、ハワイほど次代を担う子ども達を育むのに適した大地はなく、ハワイの子ども達、特に多様性の申し子のようなこのレインボー学園の子ども達はとて恵まれた子どもたちだと思ひます。アメリカの救世主となるかもしれない、オバマ大統領がハワイの大地に育まれたことは偶然ではないのです。

レインボー学園の運営は、会員保護者の皆様、先生方、事務の方、日本政府、在ホノルル日本国総領事館、地元日系社会、ローカル・コミュニティーなどのさまざまな団体と人々の手に支えられています。その中で我々理事会はこれらの人々、諸団体との相互理解と連携を図ることにより子どもたちを守り育てる包囲網をいっそう強固なものにしたいと思ひています。

今年は無曾有の経済危機の中での学園運営になります。例年よりすこしきつい逆風が吹くかもしれませんが、すべてのレインボー・サポーターの少しずつの犠牲と努力を積み重ねて行けば、次代を担う若者、アメリカと日本の間に、虹のような橋をかける子ども達を育てるといふ我々の責任をなんとか果たすことができるのではないのでしょうか。皆さん、一緒にがんばりましょう。

異動の報告

さくら組小沢理恵子先生、幼専科堀口潤子先生、小3村田和美先生、小4ピーターソン桂先生が退任されました。ご苦勞様でした。ありがとうございました。
後任に、もみじ組横山香代子先生、幼専科鈴木理恵子先生(7月より)中2小泉由加理先生を迎えました。よろしくお願ひします。

学校要覧配布

本日配布いたしました学校要覧の規則(1)(2)(3)(4)は、ぜひお読み下さるようお願ひします。特に、規則(1)と(3)については、お子さんと一緒になってお読み下さい。

お知らせ

4月11日(土)は、小2から中3の学力テストを行います。自分の学力を客観的に評価できるよい機会です。前年度よりも一つでも上の目標を目指して勉強して下さい。

中2と中3の数学では三角定規とコンパスの用意を

新年度を迎えて

校長 福原輝幸

希望と夢を七色のレインボーに乗せて、ホノルル補習授業校の一年が始まります。ハワイの爽やかな風に包まれながら、3月13日ホノルルの地に降り立ち、仕事に就いています。

その中で、私の考えていることを3つ述べたいと思います。

一つは、国語力（日本語力）の充実です。

正確な日本語の習得を目指します。場に応じた適切な日本語が使えるようになることです。そのことが、日本の文化・歴史・伝統を大切に、興味・関心を引き起こすことに繋がるからです。

二つは、教育相談に力を注ぎます。

相手に寄り添いながら、耳を傾けようと思っています。そうすれば、子どもたちへの生活指導や学習指導の効果がもっと発揮できるからです。

三つは、教育は人を育てる仕事です。

一週間や一ヶ月の短期間で成果の上がるものではありません。大切なことは、「じっと待つこと」です。辛抱強く待つことです。

厳しくも温かいまなざしを大切に、子どもたちを育てて行こうではありませんか。

本日から、27名の教員と3名の事務職員、理事会・運営委員会の方々、父母会皆様と、心を一つに束ね、440余名の子どもたちの教育活動に臨みたいと考えています。

よろしく願いいたします。

子は親の鏡より

誉めてあげれば、	正直であれば、
子どもは、明るい子に育つ	子どもは、正直の大切さを学ぶ
愛してあげれば、	公平であれば、
子どもは、愛することを学ぶ	子どもは、正義感のある子に育つ
認めてあげれば、	やさしく思いやりを持って育てれば、
子どもは、自分が好きになる	子どもは、やさしい子に育つ
見つめてあげれば、	守ってあげれば、
子どもは、頑張り屋になる	子どもは、強い子に育つ
分かち合うことを教えれば、	和気あいあいとした家庭に育てば、
子どもは、思いやりを学ぶ	子どもは、この世はいいところだと思えるようになる

(ドロシー・ロー・ノルト)